

加  
恋

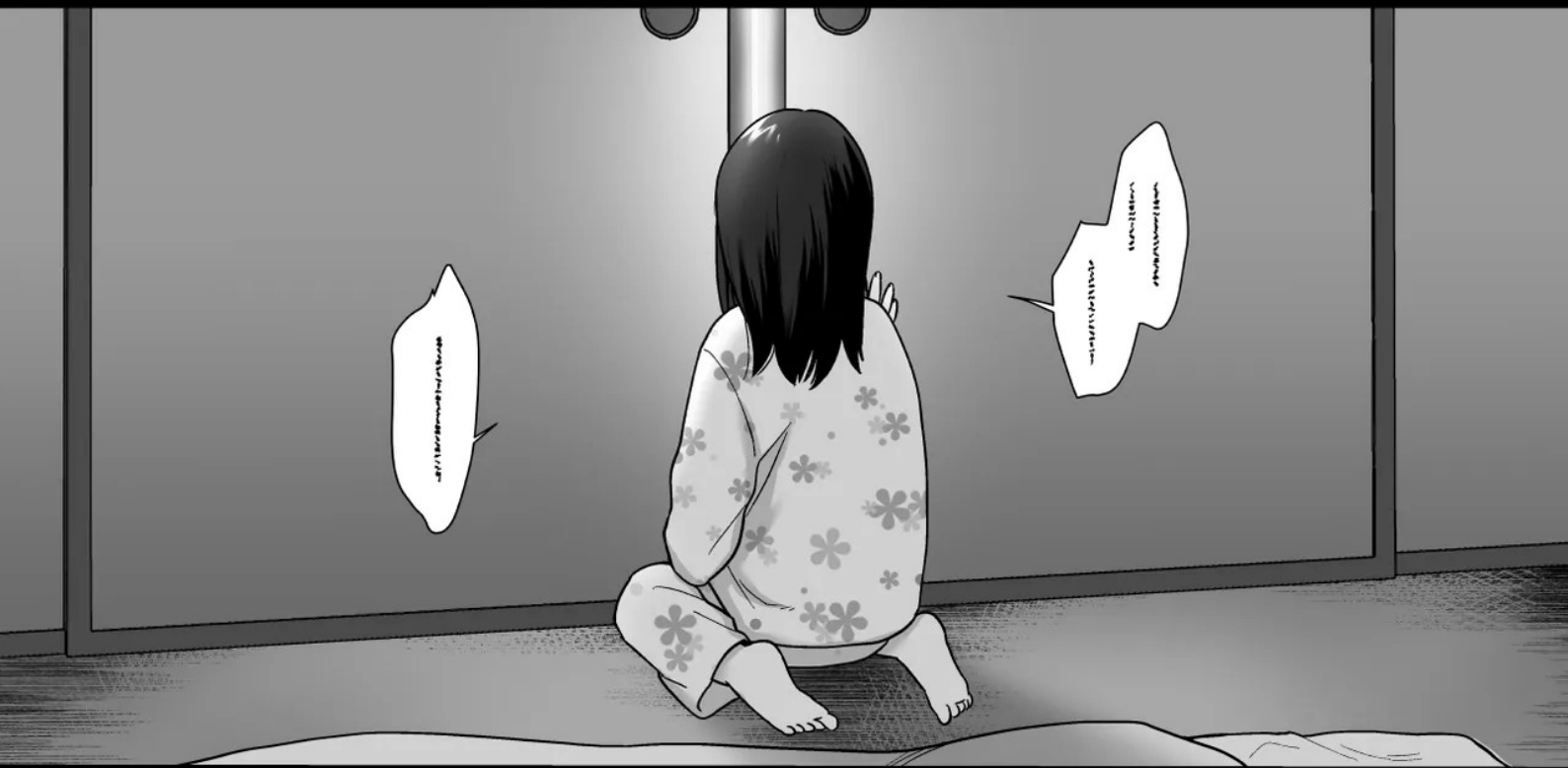
さん

②



図  
書  
委  
員  
の





……

……



パパ……？

ほんとと  
恥ずかしいパパね

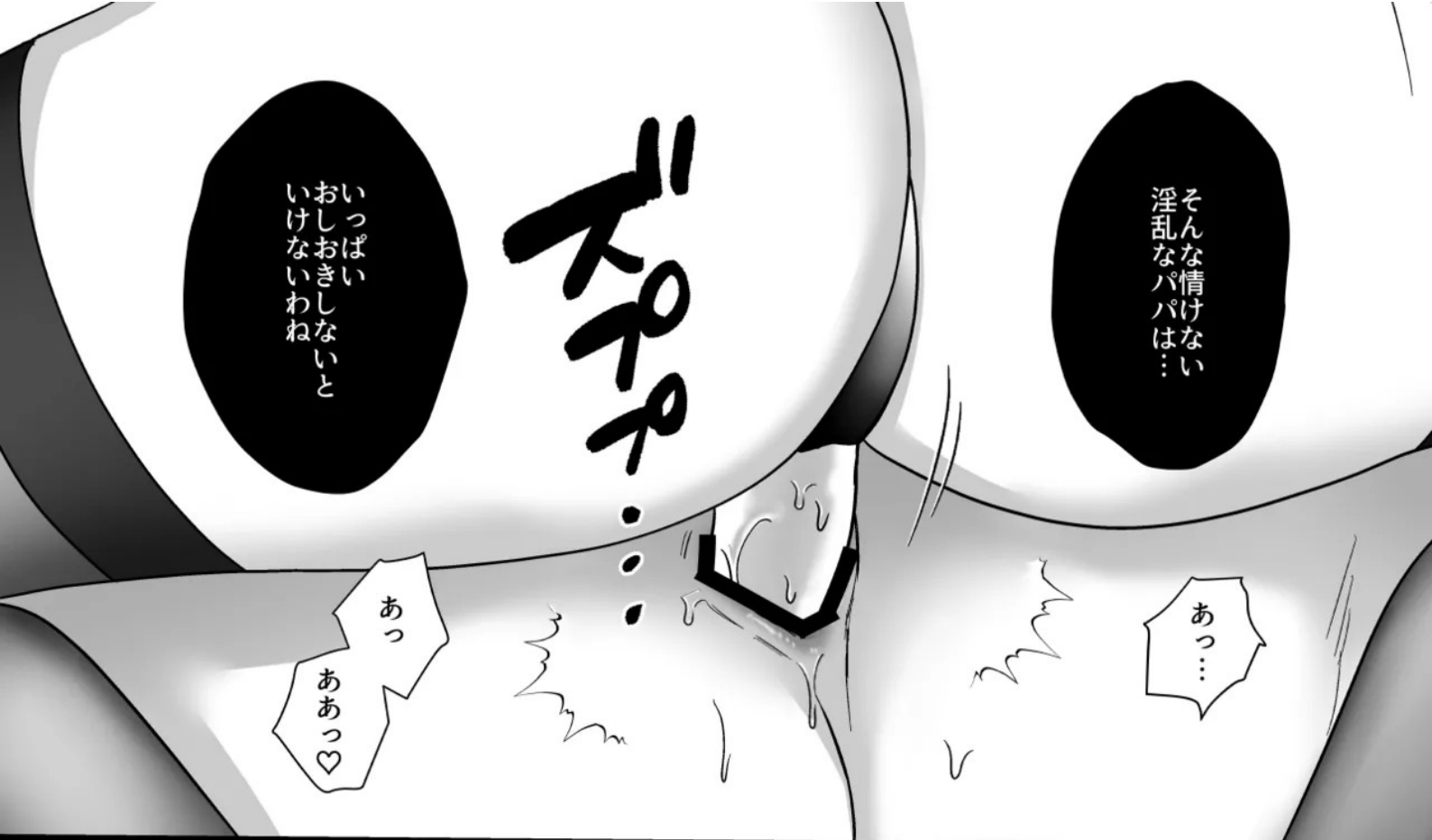
まったく

隣の部屋で  
加恋が寝て  
いるの

ああ……っ

ママ……？

娘の横で  
犯されるの  
期待してる  
ダメなパパで  
ごめんなさい……♡



そんな情けない  
淫乱なパパは…

いっぱい  
おしおきしないと  
いけないわね

ズン  
ズン  
ズン

あっ

ああっ♡

あっ…



は、

ほらほら

ズン  
ズン

おちんちんで  
突かれるの  
気持ちいいわねえ？

ママ…パパを  
いじめてるの？

でも…パパ…  
とっっても嬉しそう…



そんなに大きな声出すと  
加恋が起きちゃうわよ？

それとも娘に  
イクとこ  
見てもらいたいの？

ほんっ

ほんっ

ほんっ

あぁ

あぁ

あ...

ぐいっ

あぁ

パパがお漏らし  
するところ♡

フッフッフッフ

あぁ...



ぐうう...♡

ドキ

フフ...

それじゃ

加恋に  
見てもらいなさい

ドキ

あああああ♡♡♡

イクツ♡イクツ♡

キャ♡

キャ♡

イグウウ♡♡♡

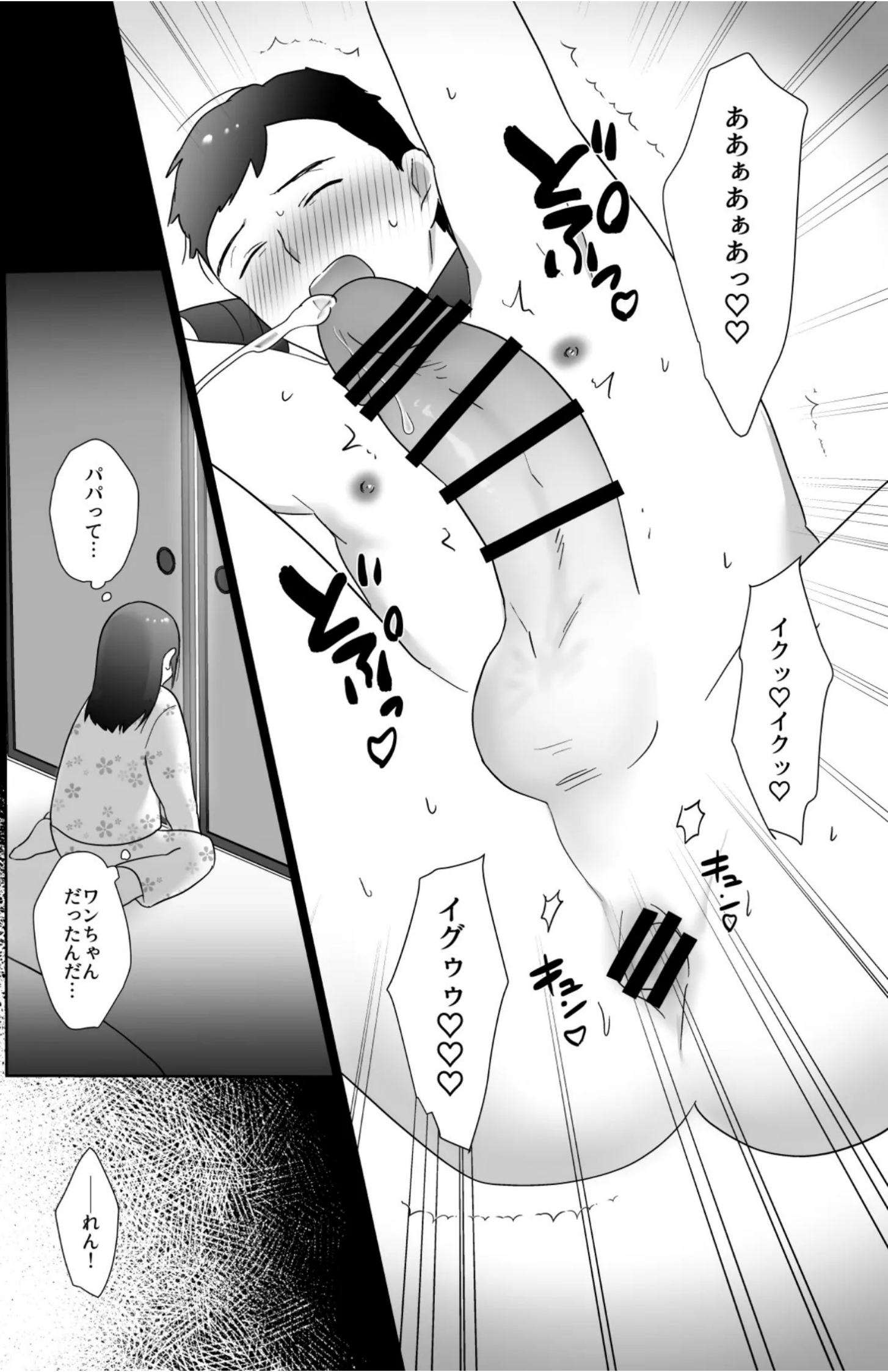
キャ♡

キャ♡

パパって…

だわんちゃんだ…

れん!





加恋!!

起きてるの？

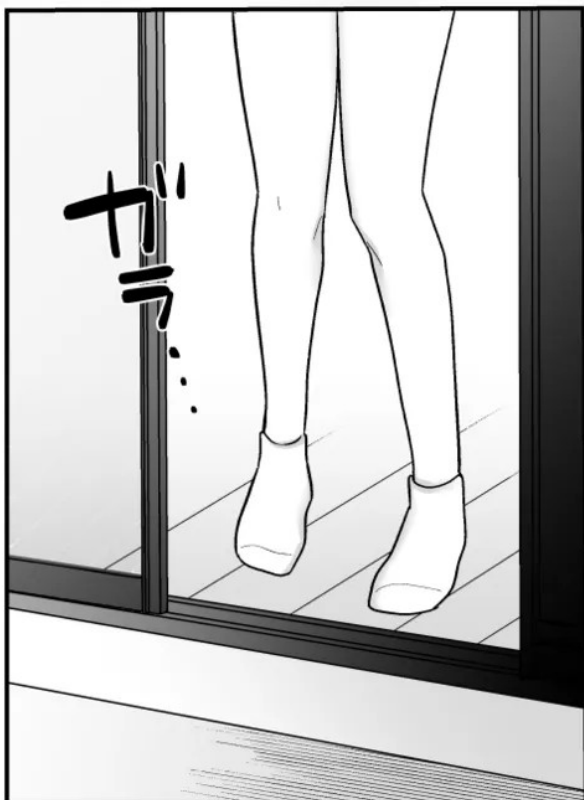
うゝ...

ママ出かけてくるからね!



らっららっら...

洗濯終わったから  
干しておいてね!



ガラ...



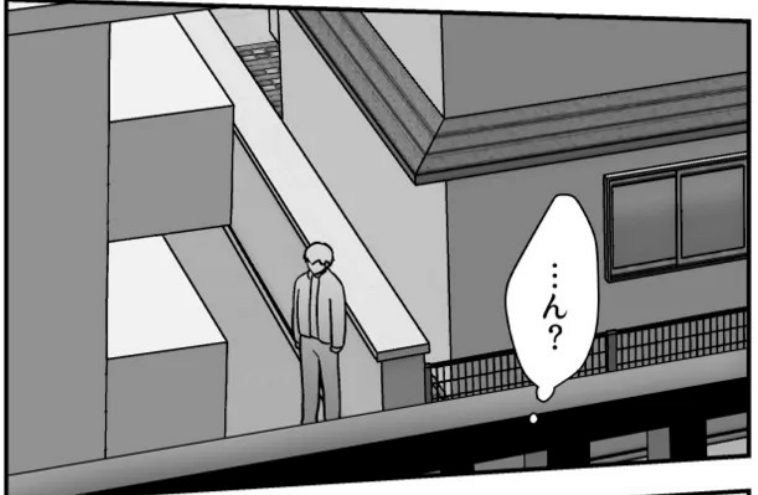
蛙の子は蛙…か

また昔の夢  
見ちゃったな……



中田くん!?

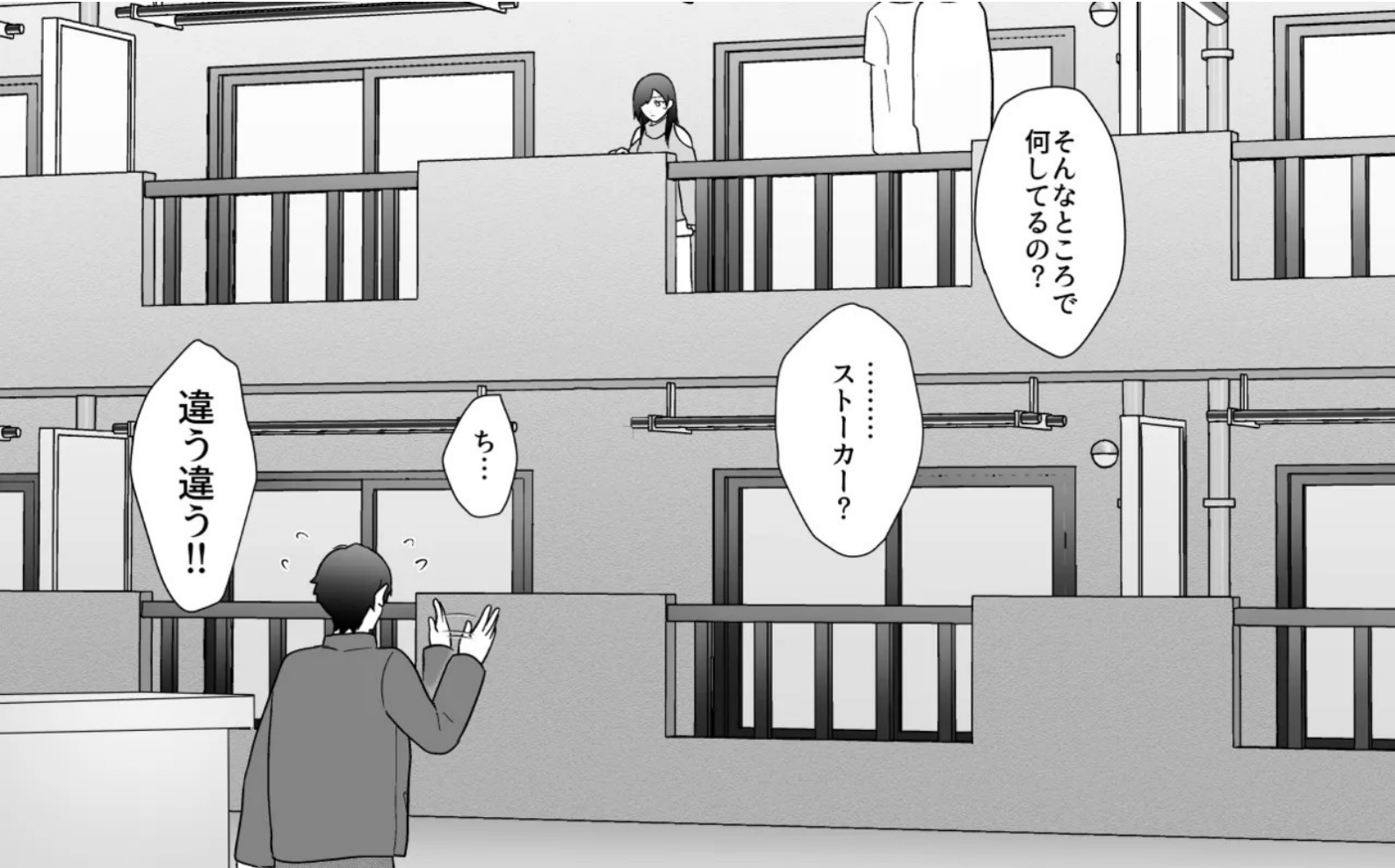
ズン!



…ん?



あれって…



そんなところで  
何してるの?

……  
ストーカー?

ち……

違う違う!!



こっちは来なよ

……!!

……うん!!

もう少ししたら  
ちゃんと訪ねようと  
思ってた……

……

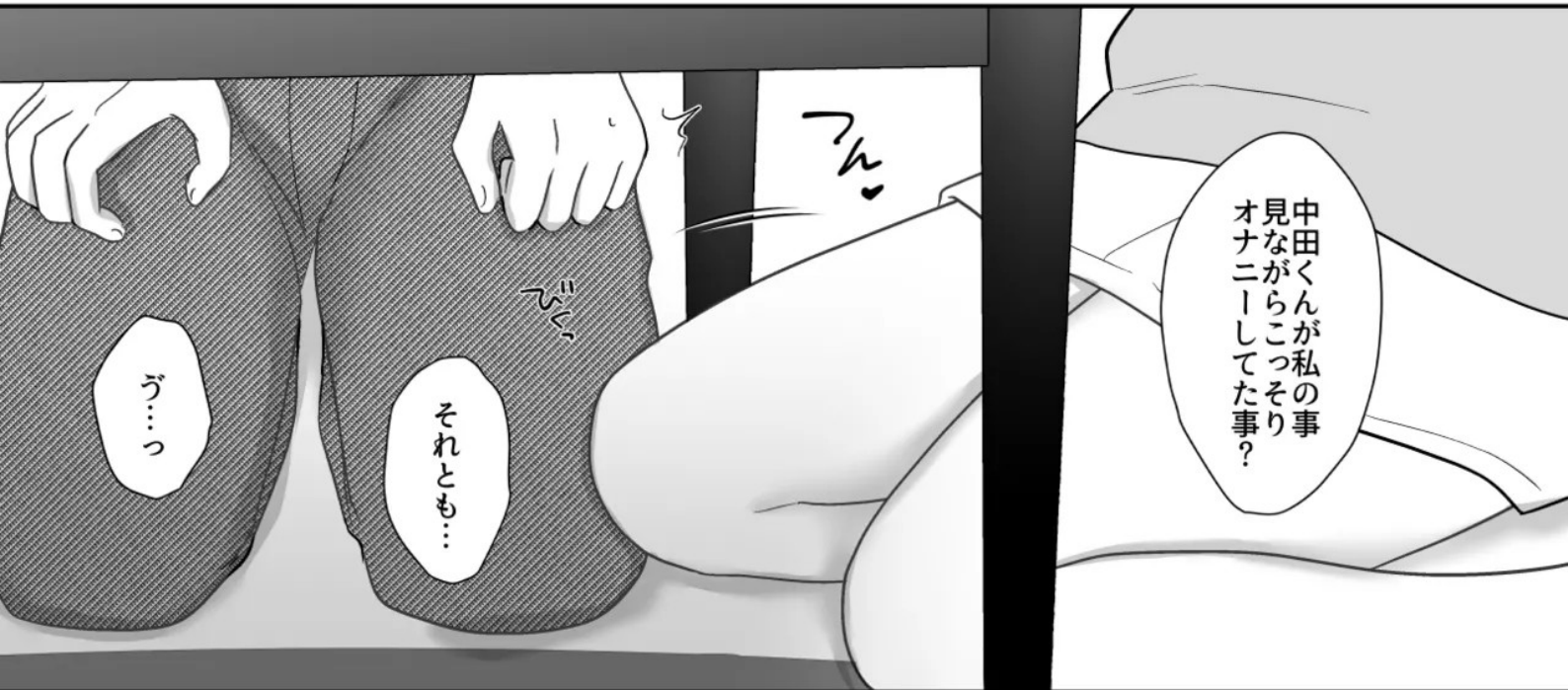




謝るって…

図書室での事

ちゃんと  
謝ろうと思ってる…



う…っ

それとも…

中田くんが私の事  
見ながらこっさり  
オナニーしてた事？



なーんて

別に私  
怒ってないし

むしろ私も  
面白がつちやっ  
たからおあいこ

加恋さん…



ん？

あ！  
今のはっ

……  
私の事いつも  
そう呼んでたんだ？

こころ  
加恋で

あ…



…っ

それは

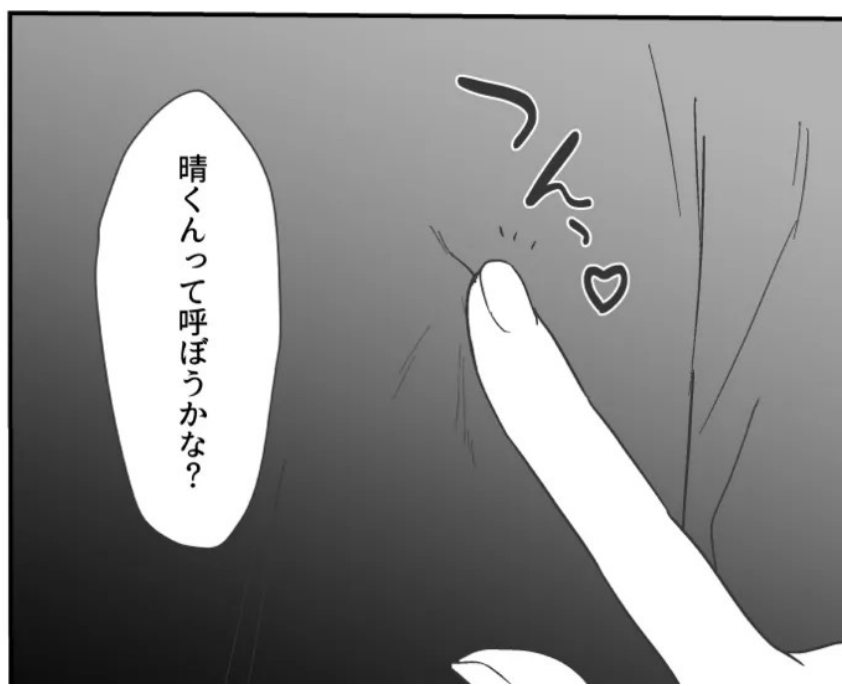
いいけど

あの



じゃあ

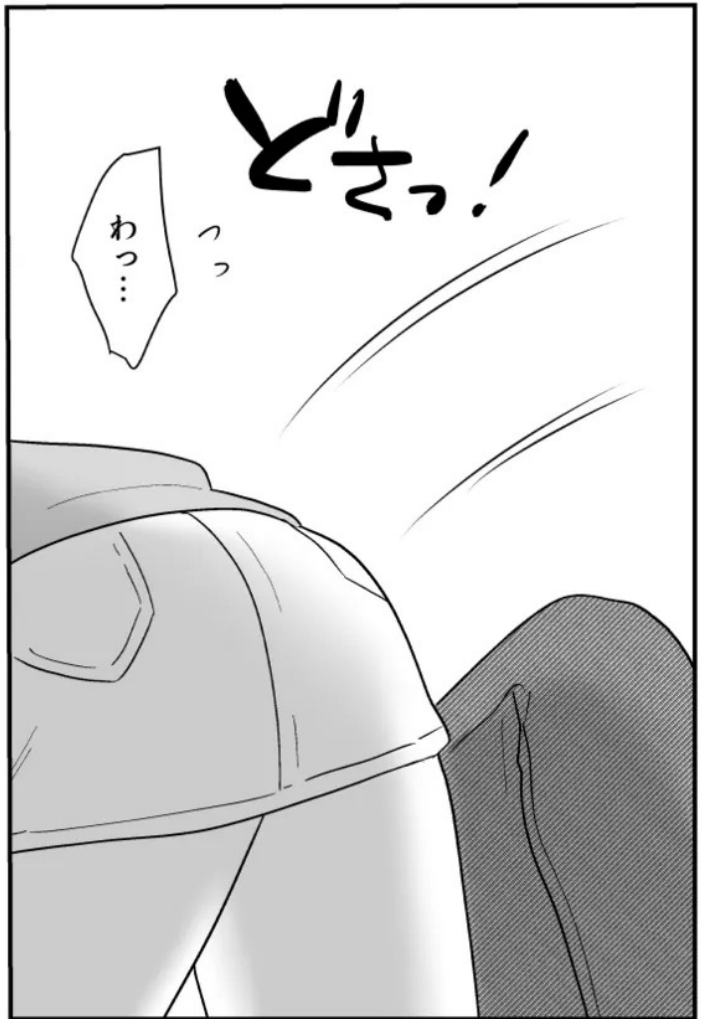
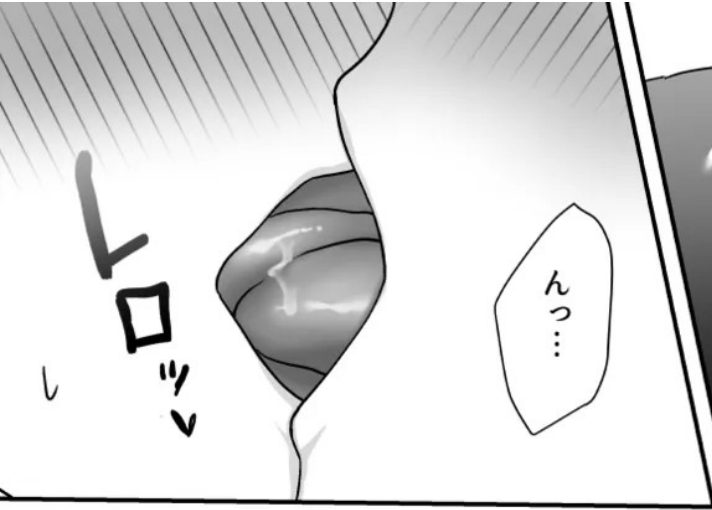
私は…

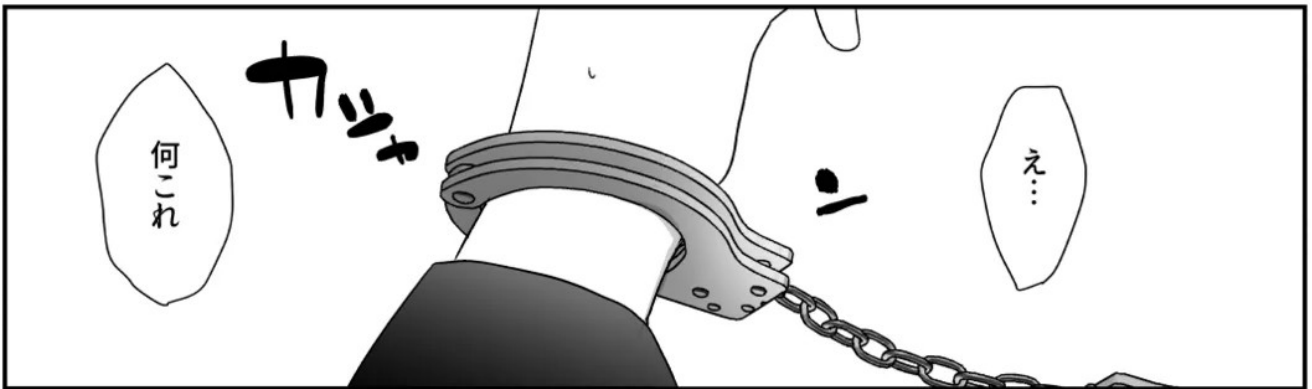


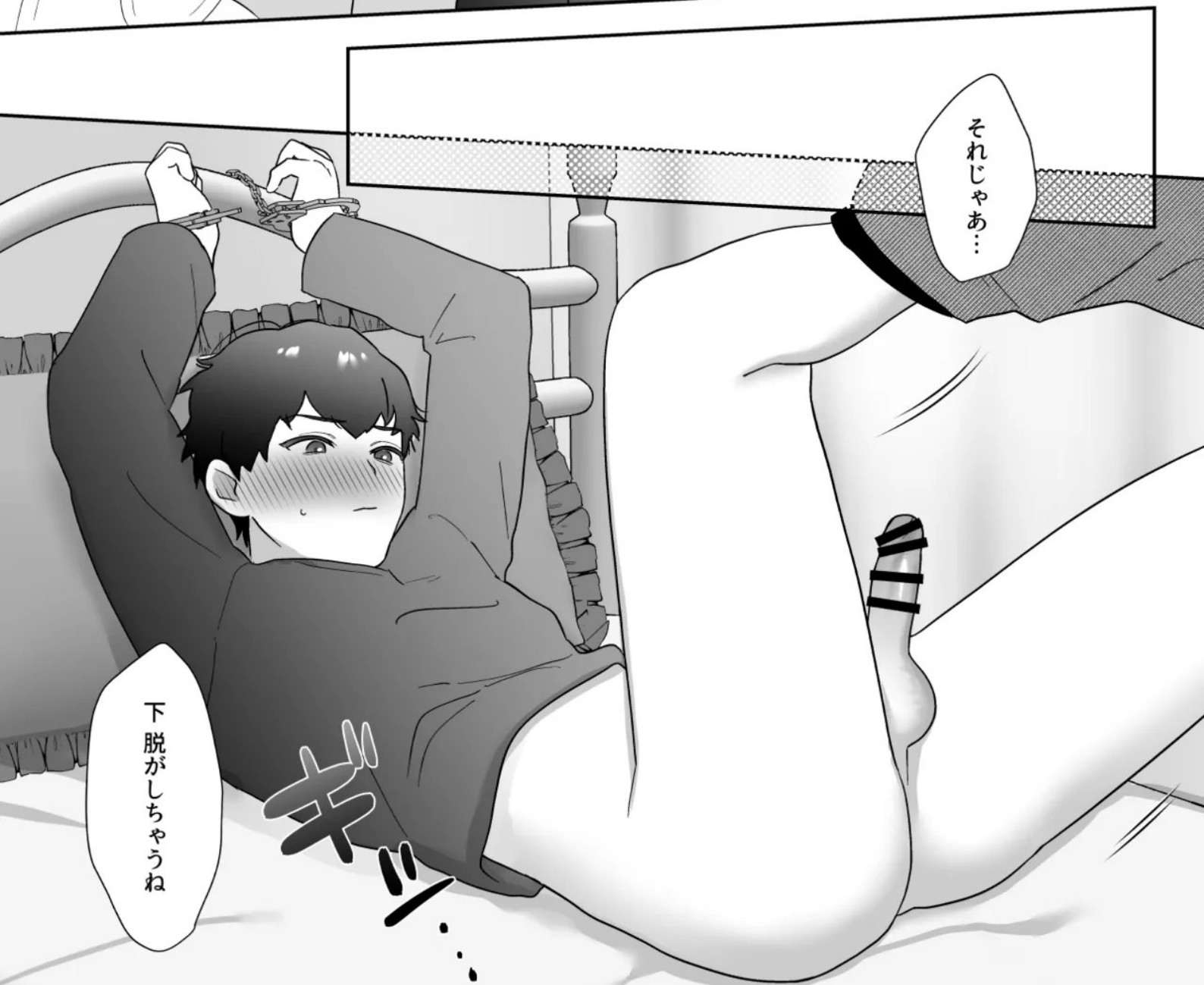
晴くんって呼ぼうかな？



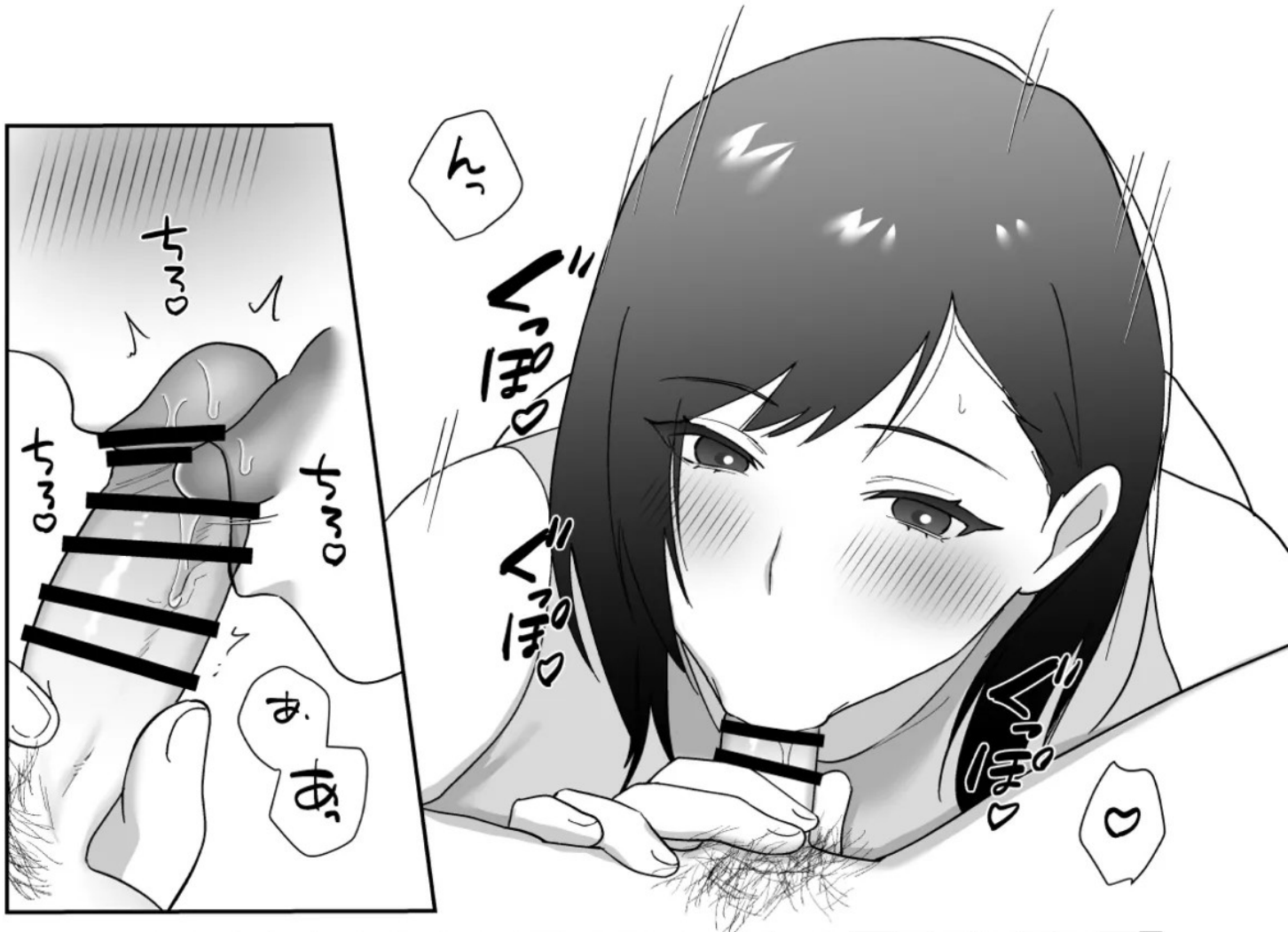














以前本で  
読んだのだけど

男の人って  
お尻の穴にキュッと  
力をいれたり  
休めたりするだけで

ソーロー防止の  
筋トレに  
なるんだって

へ…へえ…?

どんな本?



イっちゃいそうに  
なったら

!!

やってみようよ

お尻の穴を  
キュツとして  
耐えるの



んんん



あ...

そこ...

フッ...

あっ...!?



大丈夫だよ  
痛くはしないから

か加恋さん...!!

フッ



あ...あ...!?  
あ、ああ♡



気持ちよかったら  
もつと声出して?

晴くんの感じる声  
かわいいい...



あ...



あ...加恋さ...♡  
あ...あ...♡♡♡

あ...♡♡♡

あ...♡♡♡

あ...♡♡♡

あ...♡♡♡

あ...♡♡♡

あ...

あ...



びくっ びくっ

お尻いっぱい  
キュンキュン  
させてる…かわいい♡

ニギキョウ

んっ

んっ



だめ…

そこ

加恋さん…っ

あ…あっあっ！



晴くん…  
もしかして  
お尻気持ちいいの？

わ…

わかんないけど…



なんか声…  
我慢出来なくて…っ

ここ  
触られるの  
どう？

ああっ…♡

ニギキョウ

ニギキョウ



ああっ...♡

あああ...♡♡♡

凄じ量...

あ...

ジュクジュク

ジュクジュク

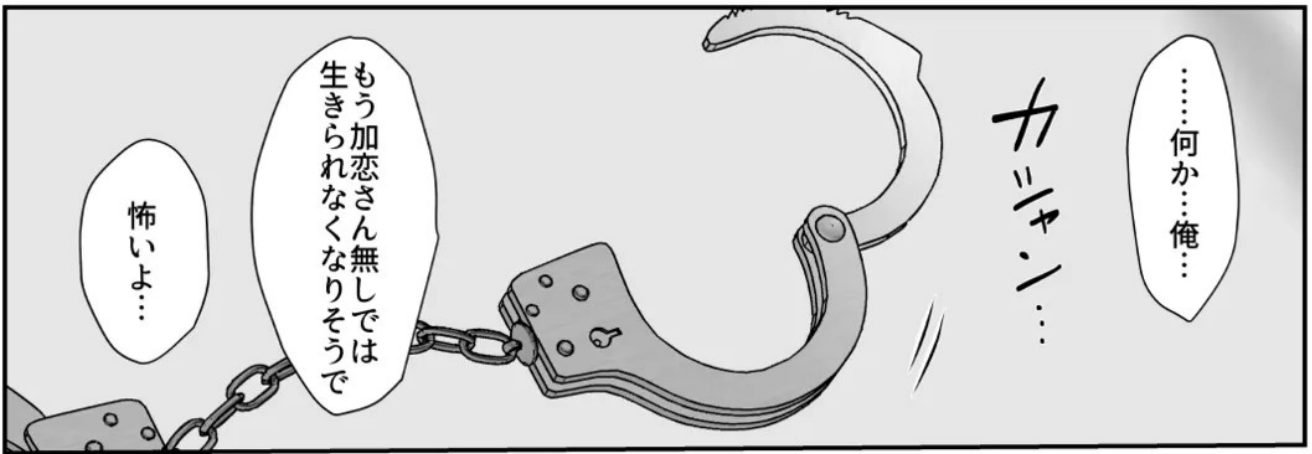
わ...

.....!!

あ...

あ...

ON  
タネ♡





これから  
私と

いっぱい  
気持ちいいこと...しよ？



...

んき

んき

うん...

あぶない道だと  
気づいていても

抗えるわけが  
なかった



